

■進路係より

いよいよ数週間後には3年1学期が始まります。

進路志望がまだ明確でないという人もいるかもしれませんが、悩み続ける時間的余裕はあまりありません。この時期は、「現時点での高校卒業時に何をしたい（学びたい）」とと思っているのか」を基準に、準備を始めなければなりません。

○受験準備は本番までの時間を常に逆算して進めることが必要です。基本的には1学期国数英完成⇒2学期社会・理科完成⇒2学期後半直前演習のようなステップで進めていくこととなります。

○受験勉強は始めてから効果が現れ、成績が向上するまである程度の時間を要します。特に国数英は配点も高く、実力をつけるまでの時間が必要なので、ただちに取り組みましょう。といっても特別な教材や方法があるわけではありません。「普段の授業・提出課題」が皆さんにとっての基本の受験勉強（教材）です。それにどれだけ本気で取り組むかが、実力の差となってあらわれてきます。

○理科・社会は膨大な知識を蓄積していく必要があります。定期考査と異なり、既習事項すべてが範囲となります。現在学習している内容とすでに学習が終わっている内容両方を同時進行で学習する必要があります。今までは定期考査前だけ理科・社会をやり、普段は国数英のみだったという人も、理科・社会を家庭学習に組み込みましょう。また内容の理解を伴わない知識は暗記する労力が大きい割に、簡単に忘れてしまうことが多いのです。あせらず、「普段の授業」「地道な演習の繰り返し」を大切にしよう。

○受験科目を限定してしまうと、入試方法も限定されてしまいます。現時点では「履修しているすべての科目が受験科目」と思っ取り組みましょう。極力、苦手科目をなくし、得意科目を増やしていくことが進路実現に繋がります。

○入試方法を安易に限定しないこと。推薦AOなどが、早めに進路決定する・無駄な出費を抑えられるなどの理由で人気が出ていますが、後から迷いが生じて辞退が認められない、不合格だった場合、一般受験の準備が遅れてしまう、などデメリットもあります。また推薦AOでも学力試験が課されることが多くなっています。合格後に学力の高い合格者にだけ学費免除などの特典が認められる場合もあり、推薦AOでも高校時代の実績だけでなく学力が必要なことは言うまでもありません。

○長期休業期間を有効に利用し、十分学力をつけて3学年をスタートしよう。3月は基本的に自宅での学習です。各科目からの課題・スタディサポート教材（スタディチャージ）などに丁寧に取り組みましょう。また苦手科目を克服するチャンスです。与えられた課題だけでなく、自分に必要な学習にも取り組みましょう。

■ 3月中の行事予定 ■

日	曜	予 定
1	日	
2	月	
3	火	月①②③45分 入試会場準備
4	水	(生徒休業)
5	木	(生徒休業)
6	金	(生徒休業)
7	土	教科書販売～8日
8	日	
9	月	臨時休業
10	火	臨時休業
11	水	臨時休業
12	木	臨時休業
13	金	(生徒休業)
14	土	
15	日	
16	月	合格発表(生徒休業)
17	火	臨時休業
18	水	臨時休業
19	木	臨時休業
20	金	春分の日
21	土	
22	日	
23	月	(会場準備)
24	火	(後期選抜)
25	水	(後期合格発表)
26	木	
27	金	新入生オリエンテーション
28	土	
29	日	
30	月	離任式、教室移動
31	火	

▶新型コロナウイルス感染予防の臨時休校～前期選抜入試期間について

学校からの39メールが発信された場合は速やかに確認してください。不要の外出を避け、落ち着いて課題等に取り組んでください。何かありましたら、必ず担任もしくは学校まで連絡してください。